

第2号

【発行日】

令和5年

5月31日

にれつ？ 名寄市立中名寄小学校
学校だより



【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を拓く子どもの育成

【重点教育目標を具現化する合言葉】 「挑戦 今までの自分を超越よう」

挨拶は 心と心の握手です

校長 松本敏朗

中名寄小学校にはたくさんのゲストティーチャーが来てくださいます。この5月だけを考えても佐藤源嗣さん(ヒメギフチョウの観察)、林家とんでん平師匠(ボランティアのお話)、竹本和也さん(走り方トレーニング)、松前聡美さん(新名寄音頭)、名寄自動車学校、名寄警察署、名寄市生活課・交通安全課のみなさん(交通安全教室)、さらに苗植えや田植えでは準備から当日のアドバイスまで久保隆文さん、平間康寛さんはじめ、保護者の皆さんに支援していただいています。あらためて、中名寄小の教育が地域と保護者に支えられていることを実感します。

また、今月は校長として、名寄市立図書館、名寄市立天文台、名寄市立北国博物館…と、市内の様々な施設の運営会議に出席しました。それぞれの施設のことを知るとともに、各施設と本校の教育が結びついていること、そして、施設の職員の方々も本校との学習の機会を楽しみにしていることがわかり、今後の学習への期待がますます高まっています。

たくさんの人と関わる学校が特に大切にしたいのは「挨拶」です。

5月の朝会では挨拶の大切さについて話をしました。そこで、児童のみなさんに話したのが「挨拶は心と心の握手です。」という言葉です。コロナ禍の人人はマスクで顔を覆い、できる限り接触を避ける生活を送らざるをえませんでした。挨拶の場面では、握手の代わりにグータッチや肘と肘を軽くぶつけ合うことで親愛の情を表すようになっていました。その光景が一層、握手の重要性を物語っていました。マスク越しに目と目で交わされた挨拶は直接手と手でできない握手の意味も込められた大切にしなければならぬ、互いの心の触れあう貴重な瞬間でした。そしてその意味は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から5類に変わり、少しずつ人々の生活が以前のように戻った今も変わることはありません。

挨拶は、単なる形式ではなく、お互いがお互いの存在を認め、ともに頑張ろうという心の交流なのだと考えます。

今後も、気持ちの良い挨拶ができるようみんなで頑張っていこうと思います。

みなさまのご理解とご協力をお願いします。



交通安全教室



9日（火）に交通安全教室を実施しました。警察署の方、交通安全課の方、名寄自動車学校の方を講師に、1～3年生、4～6年生の2グループに分かれ、体育館でシミュレーターを使った危険回避の学習と、外で自転車を使った学習を行いました。

シミュレーター体験では、備え付けの自転車を漕ぎながら、画面上のコースを進んでいきます。高学年までになると過去に一度体験したことがある児童がいます。そのため、まだ一度も体験したことがない児童が選ばれました。

グラウンドの実地練習では、安全点検、ブレーキのかけ方等を確認した後、グラウンドに作成したコースを使って、横断の仕方、乗り方、止まり方、S字コースでの曲がり方などを練習しました。どの場面でも共通して大切なことは、出発前の「みいぎ、ひだり、みぎうしろ」を見る行動です。初めて学ぶ子、そして今年も再確認できた子、それぞれが交通安全の意識を高めるよい機会となりました。



参観授業

今年度2回目の参観日を、12日（金）に行いました。進級・入学して1ヶ月少し経ち、学校生活、新しい学級の雰囲気慣れた様子が見られたのではないのでしょうか。

低学年は、国語科でICT端末を活用して発表の準備を行っていました。中学年は、音楽科で、辻村先生の軽快な伴奏にのって楽しく取り組んでいました。高学年は、難しい課題についてみんなで考えたり、自分の考えを発表しようとしたりと頑張っていました。次回の参観日は7月を予定しています。



ヒメギフチョウ観察会

参観日の後は、延期となっていた「ヒメギフチョウ観察会」を行いました。今年度は、北国博物館の文化財審議委員を務め、数数の学習会でも活躍されている佐藤源嗣さんを講師に迎え、入念な下見を経て、適切な時期に実施することができました。観察会



を迎えるに当たり、講師の佐藤さんは、子どもたちのための提示資料や冊子を用意してくださいました。また、当日は、目的の「エゾヒメギフチョウ」を目にすることができたことに加え、皆さんで「オクエゾサイシン」の移植を行うことができたことも大変有意義なことでした。



保護者の方のたくさんのご参加、大変ありがとうございました。

ファーム中小（苗植え）

18日（木）に「ファーム中小（苗植え）」を行いました。

事前に、CS委員である平間康寛さんには、ハウスの設置をお手伝いいただき、畑の肥料についてもアドバイスをいただきました。また、PTA役員の久保隆文さんには、トラクターによる畑おこしをしていただきました。

今年度のファーム中小では、「プロの農家さんのようなおいしい野菜を作ろう」をテーマに、子どもたちそれぞれが野菜を選んで育てていきます。当日の苗植え・種植えは、平間康寛さんのご指導の下、子どもたちは今後の成長を願いながら植えることができました。これから4ヶ月間の活動の中、お世話、観察、まとめを頑張っていき、9月の収穫と「ファーム中小発表会」につながっていきます。今後が楽しみな4ヶ月間となります。



林家とんでん平さん来校

19日（金）に、高学年の総合的な学習の時間、「福祉」の学習の一環として、社会福祉協議会小笠原さんのご



紹介により、落語家の林家とんでん平さんが、中名寄小学校に来校されました。

林家さんの落語を楽しんだことはもちろん、耳の聞こえない方のために手話を覚えて落語をしている思い、さらに、目の見えない方への配慮などを学び、子どもたちにとっての「福祉」の視点を深めるきっかけとなりました。

市立大学学生ボランティア

市立大学の学生ボランティアさんが、5月15日（月）から来てくださっています。低学年や中学年の授業、放課後の低学年児童のサポートを中心に、主に月曜日の午後、年間16回の来校を予定しています。低学年の3人は、お世話してくれるお姉さんが来るのを、とても楽しみにしているようでした。



走力トレーニング教室



22日（月）に実施した「走力トレーニング教室」では、昨年度までお世話になっていた阿部雅司さんに代わり、阿部さんの教え子でもある、下川町教育委員会の竹本和也さんに来ていただきました。

5時間目は1～3年生、6時間目は4～6年生と2グループに分かれ、それぞれの時間、子どもたちは竹本さんの素敵な笑顔とテンポのよい指導に導かれ、精一杯体を動かしていました。

竹本さんは、走るための基本姿勢、腕の振り方、全身の使い方、脚の使い方、スタートの仕方など、子どもたちがわかりやすい「たとえ」を使いながら、速く走るための「コツ」を伝授してくださいました。各グループともあっという間の45分間となりました。



連絡

来月の行事等に関する連絡です

6月 行事予定

運動会に関わって

先週の金曜日に、運動会のプログラムと雨天時の対応（別紙）を配付しています。ご確認をお願いいたします。また、当日延期の場合は、マチコミメールでのお知らせとなりますので、アプリが正しく動作しているか今一度お確かめください。

【当日の日程】

- 7:45 役員集合
- 8:00 児童登校
- 8:15 各係打合せ
- 8:45 開会式

11:30 閉会式

12:15 反省会（焼き肉会）開始

【雨天延期の場合】6:30以降にマチコミメール



風の子教室のお知らせ

6月15日（木）に、第1回目の風の子教室（児童対象）を実施します。年間4回の実施を予定しており、北国博物館の学芸員である津野さんに、今年もお世話になりながら進めていきます。

後日、参加申込書を配付いたしますので、期日までにご提出ください。保護者の方の参加も可能ですので、ご参加いただける場合は、申込書の方にご記載ください。

120周年記念事業実行委員会

6月21日（水）に、いよいよ開校120周年記念事業の第1回目の実行委員会を開催します。同窓会役員と令和4年度と令和5年度のPTA役員の方にお世話になりながら、令和6年度に迎える開校120周年に向けて活動を進めて参ります。

子ども育成会行事の検討について

ここ数年活動が制限されていたため、今年度は子ども育成会の別な事業を企画・検討中です。皆様にもアンケート等を通して、ご意見をいただくことになるとお思いますので、ご協力をよろしくお願いたします。後日、改めてご案内いたします。

日	曜	行 事
1	木	朝会 交通指導
2	金	
3	土	地域合同運動会
4	日	
5	月	振替休業日
6	火	ALT④ 食育授業
7	水	春季避難訓練（火災） クラブ③
8	木	宿泊研修事前学習
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	ICT支援員 学生ボランティア
13	火	特別日課 5時間授業 市教研第2回ブロック班研修
14	水	集合学習（設置連）
15	木	水曜日課 風の子教室① 給食費・PTA会費納入日
16	金	租税教室5-6年
17	土	
18	日	
19	月	安全点検日 下校指導～6/30 学生ボランティア
20	火	ALT⑥ やまゆり号（読み聞かせ）
21	水	開校120周年記念事業第1回実行委員会 兼 臨時PTA役員会
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	学生ボランティア
27	火	市へき合同宿泊研修①5-6年 遠足1-4年
28	水	市へき合同宿泊研修②5-6年
29	木	宿泊研修回復日5-6年
30	金	環境検査